



2022年11月9日

各 位

会 社 名 株式会社 小糸製作所
代 表 者 名 取締役社長 加藤充明
(コード番号 7276 東証プライム)
問 合 せ 先 常務執行役員総務部長 井上敦
(TEL 03-3443-7111)

KOITO VISION 及び 2030年度経営目標 の策定に関するお知らせ

当社は、「安全を光に託して」の企業メッセージの下、今後も安全・安心と社会に貢献する企業であり続けるために、新たに KOITO VISION「人と地球の未来を照らす」を策定いたしました。また、このビジョンに向かって取り組む上での2030年度 経営目標を策定しましたので、お知らせいたします。

詳細につきましては、添付資料をご参照ください。

以 上



KOITO VISION

2030年度 経営目標

2022年11月9日
株式会社小糸製作所

KOITO VISION

安全を光に託して

KOITO

- ・「安全を光に託して」の下、「ものづくり・人づくり」を基本に安全・安心で快適な社会の実現に貢献
- ・経営環境が大きく変化する中においても『光』を基本テーマに、企業価値向上と社会に貢献していくため、
『KOITO VISION ～人と地球の未来を照らす～』を策定



KOITO VISION ～人と地球の未来を照らす～

【企業基盤の強化】

「ものづくり・人づくり」の強化・革新、BCP体制・コーポレートガバナンスの充実

【持続的な成長】

魅力ある製品のいち早い市場投入

[照明機器事業]
世界をリードする先進技術開発・
新規受注拡大

[モビリティ新規事業]
安全な次世代モビリティ社会に
貢献する新規事業創出

【地球・社会との共生】

社会に求められる企業

[地球環境]
製品ライフサイクルでの環境負荷低減

[人・企業風土]
価値観の尊重、挑戦し続ける
風土・制度づくり

KOITO VISION

安全を光に託して



KOITO VISION ～人と地球の未来を照らす～

【企業基盤の強化】
「ものづくり・人づくり」の強化・革新、BCP体制・コーポレートガバナンスの充実

【持続的な成長】
魅力ある製品のいち早い市場投入

[照明機器事業]
世界をリードする先進技術開発・
新規受注拡大

[モビリティ新規事業]
安全な次世代モビリティ社会に
貢献する新規事業創出

【地球・社会との共生】
社会に求められる企業

[地球環境]
製品ライフサイクルでの環境負荷低減

[人・企業風土]
価値観の尊重、挑戦し続ける
風土・制度づくり

企業基盤の強化

安全を光に託して

KOITO

「ものづくり・人づくり」の強化・革新

【ものづくり】

- ・ 製造業としての技術・ノウハウと、最新のITテクノロジーの組み合わせによる**次世代の「ものづくり」を実現**
- ・ 全部門による**現場力向上の取り組みを徹底、最高品質実現**

【人づくり】

- ・ **グループ発展の原動力となる人材の育成・教育の強化**
(AI・IT人材の育成・確保 等)

企業基盤の強化

安全を光に託して



BCP体制やコーポレートガバナンスの充実

- ・地政学的リスクや災害リスク等に対する**BCP体制強化**
- ・すべてのステークホルダーから信頼される**コーポレートガバナンスの充実**

地政学

戦争・紛争

ウクライナ情勢

政治

チャイナリスク

災害

地震・津波

南海トラフ

気候変動

令和4年台風15号

感染症

新型コロナウイルス

企業責任

法令遵守

内部統制

製品安全・品質

情報セキュリティ

BCP体制強化

コーポレートガバナンス
の充実

KOITO VISION

安全を光に託して



KOITO VISION ～人と地球の未来を照らす～

【企業基盤の強化】
「ものづくり・人づくり」の強化・革新、BCP体制・コーポレートガバナンスの充実

【持続的な成長】
魅力ある製品のいち早い市場投入

[照明機器事業]
世界をリードする先進技術開発・
新規受注拡大

[モビリティ新規事業]
安全な次世代モビリティ社会に
貢献する新規事業創出

【地球・社会との共生】
社会に求められる企業

[地球環境]
製品ライフサイクルでの環境負荷低減

[人・企業風土]
価値観の尊重、挑戦し続ける
風土・制度づくり

持続的な成長 [照明機器事業] (1 / 5)

安全を光に託して

Koito

- ・ 当社は自動車照明機器事業のリーディングカンパニーとして成長

2007年 世界初LEDヘッドランプ

光源にLEDを使用し、瞬時点灯による安全性向上に加えてランプの省電力・軽量化を加速



2012年 日本初ADB(Adaptive Driving Beam)

ハイビームの照射範囲を自動で制御、対向車・前走車に眩しさを与えずに夜間のドライバーの視界を向上



2019年 世界初ブレードスキャンADB

少ないLED灯数で、高精細なハイビームの配光を実現



持続的な成長 [照明機器事業] (2 / 5)

- ・ これからも世界中の多くの人々に安全・安心をお届けすべく、
世界をリードする先進技術開発による新規受注拡大や
交通事故低減に寄与するADBの普及拡大等に取り組む

【主な施策】

- － グローバルシェア拡大
- － 交通事故低減に寄与するADBの拡販
- － 二輪車向けシェア拡大

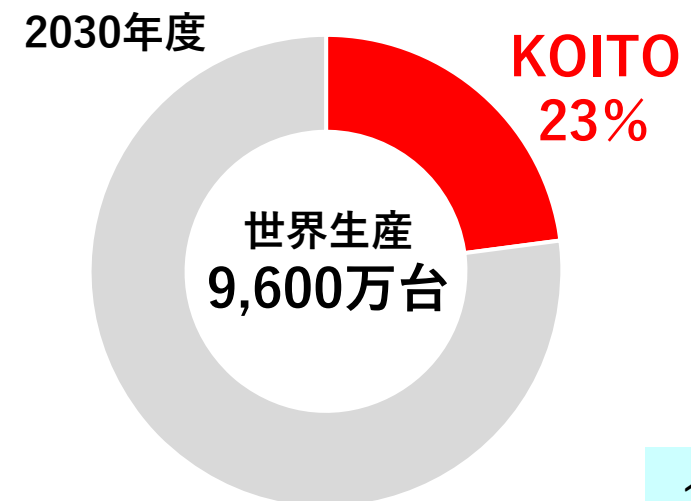
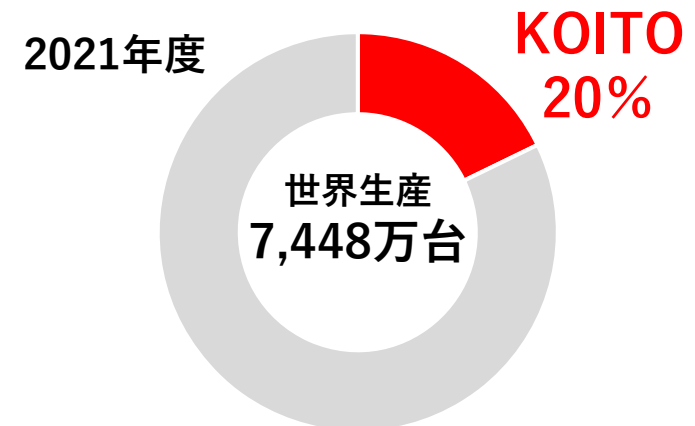
持続的な成長 [照明機器事業] (3 / 5)

ー グローバルシェア拡大

- ・ 非日系メーカーを含めた拡販に向けた営業体制の拡充、グローバル生産・開発体制の増強

グローバルシェア
2021年度 20% ⇒
2030年度目標 23%

[世界自動車生産台数と当社シェア]



持続的な成長 [照明機器事業] (4 / 5)

— 交通事故低減に寄与するADBの拡販

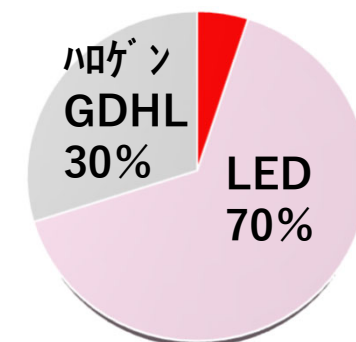
- ・ 高機能化・低コスト化開発等による
ADBのバリエーション拡充、
安全部品として高級車から軽自動車まで
グローバルに搭載拡大

グローバル搭載率
2021年度 5%
⇒ **2030年度目標 20%以上**

[当社受注におけるADB搭載率]

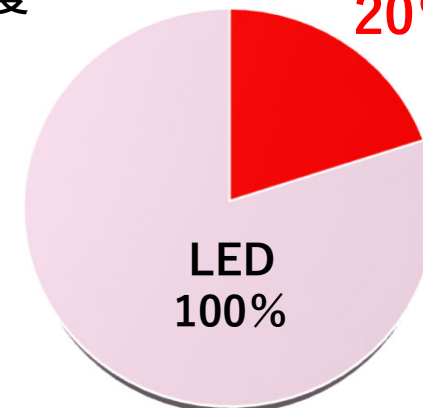
2021年度

ADB 5%



2030年度

ADB 20%



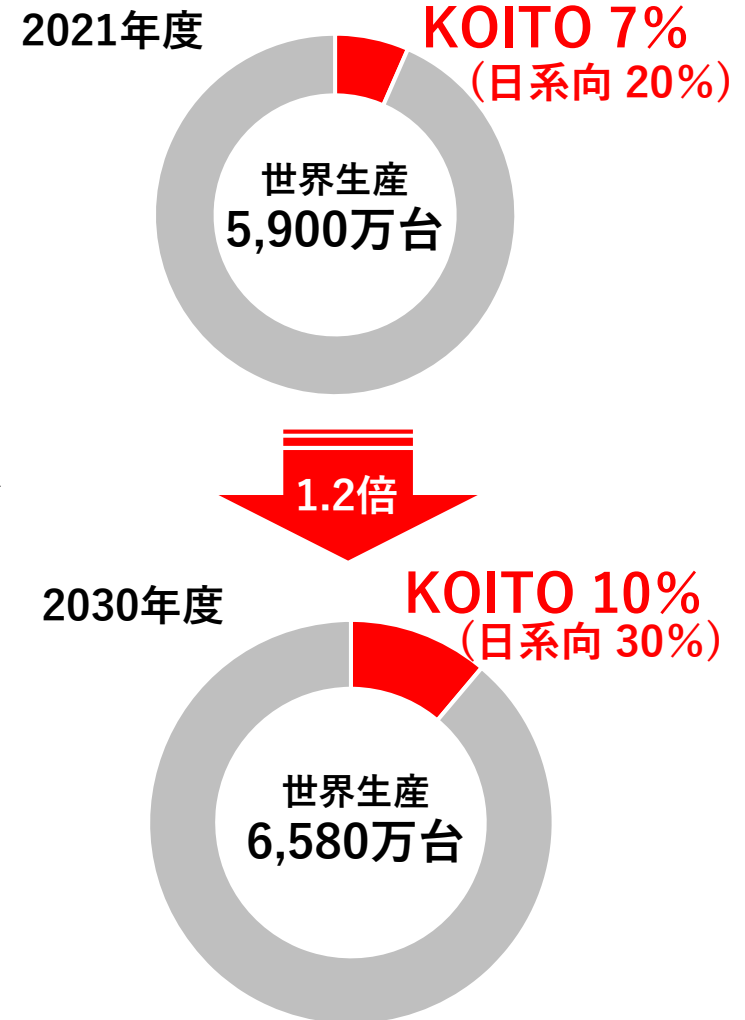
持続的な成長 [照明機器事業] (5 / 5)

一 二輪車向けシェア拡大

- ・ 新興国では重要な移動手段として二輪車需要が拡大
- ・ 四輪車でリードしてきた技術を二輪車にも展開、グローバルに受注拡大

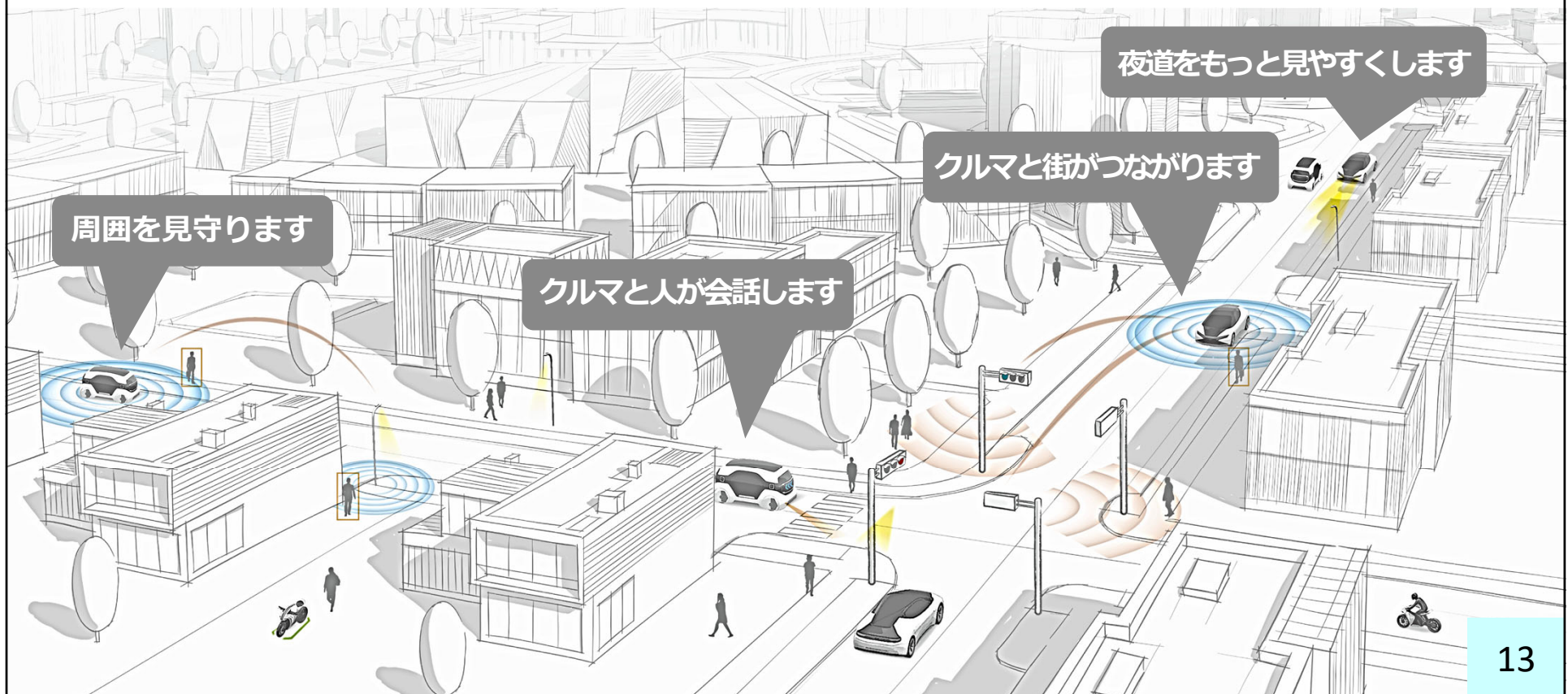
グローバルシェア
2021年度 7%
⇒ 2030年度目標 10%以上

[世界二輪車生産台数と当社シェア]



持続的な成長 [モビリティ新規事業](1 / 5) **Koito**

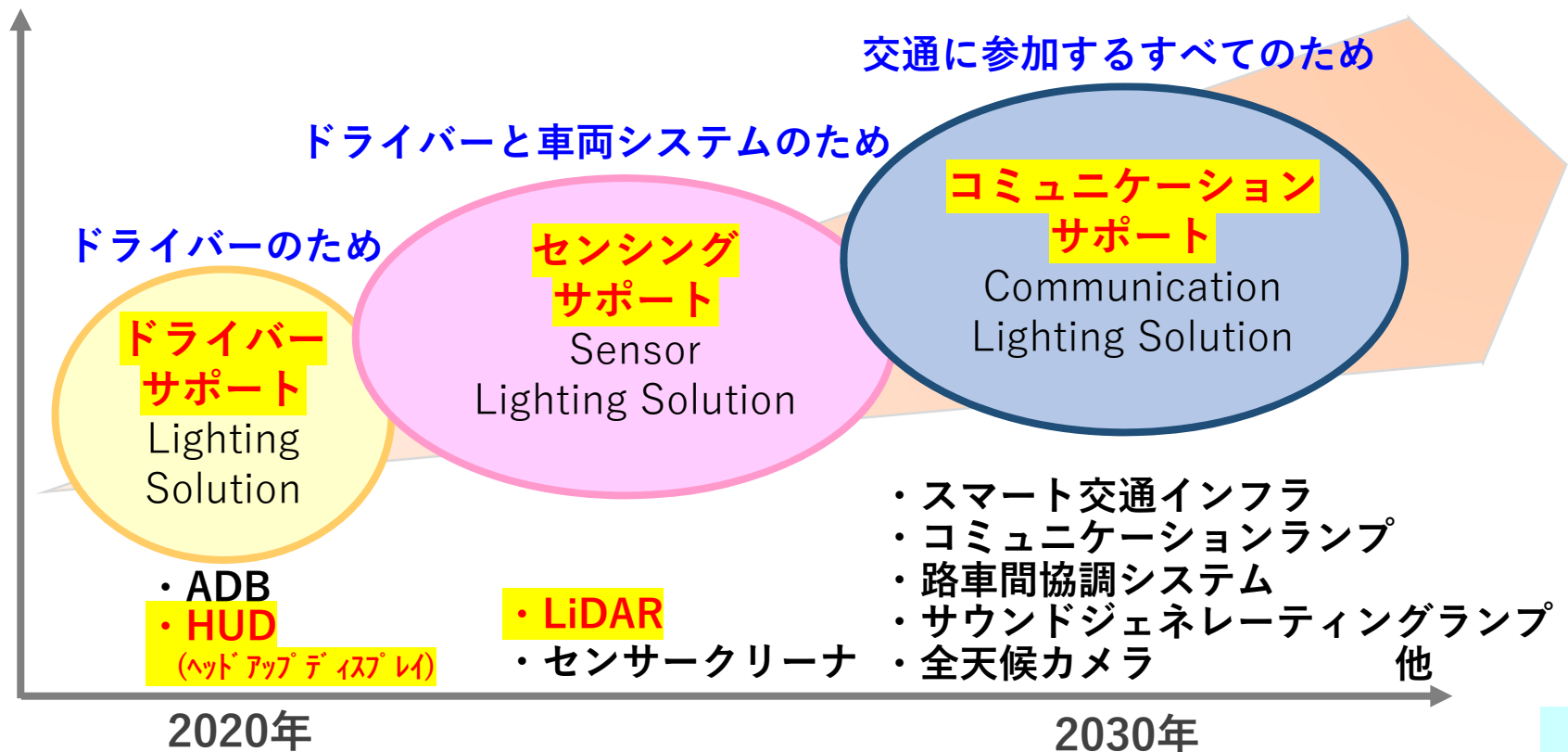
- ・次世代モビリティ社会では、自動運転車が周囲を検知、
更には歩行者や信号機等の交通インフラと同期化する
製品・技術が重要



持続的な成長 [モビリティ新規事業] (2 / 5) **Koito**

- ・ 安全な次世代モビリティ社会に貢献すべく新規事業を創出
- ・ 新興ベンチャーとの協業(含M&A)も視野に対応

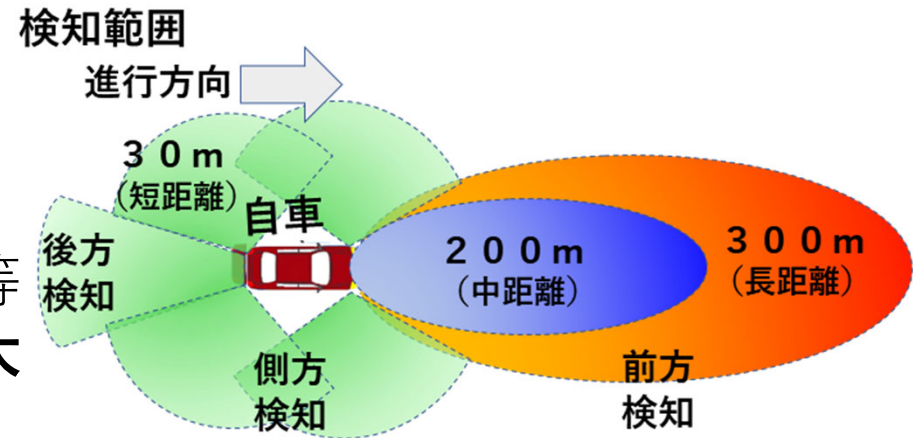
『光』をテーマとした製品群の拡がり



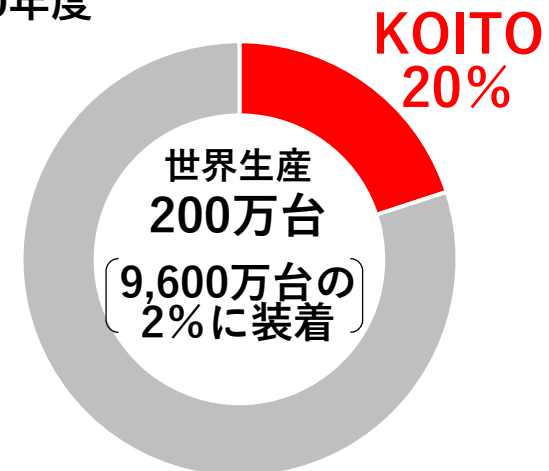
持続的な成長 [モビリティ新規事業] (3 / 5) **KOITO**

<センシングサポート> **LiDAR**

- 2023年度 確実な量産開始
(中距離)
- 長・短距離 / 高級車～軽自動車等
バリエーション充実・シェア拡大
(セプトン社との協業強化・開発等)
- 量産対応できる生産体制の構築



[LiDAR搭載台数と当社シェア]
2030年度

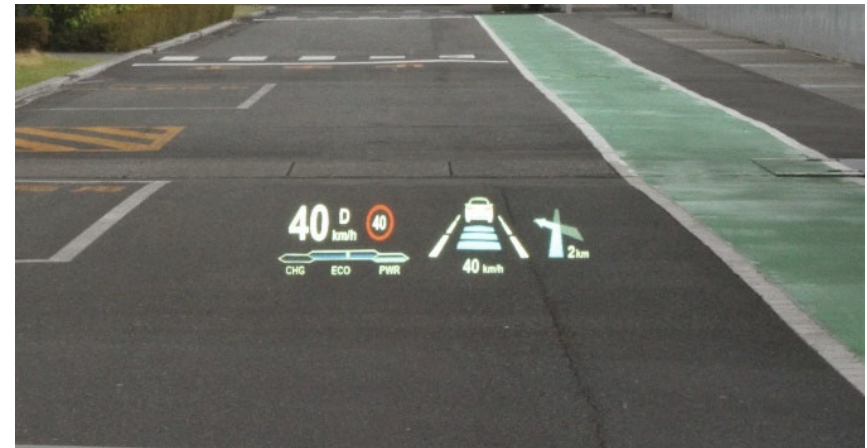


2023年度 市場投入、新規参入
⇒ 2030年度目標 シェア20%以上

持続的な成長 [モビリティ新規事業](4 / 5) **KOITO**

<ドライバーサポート> **HUD**

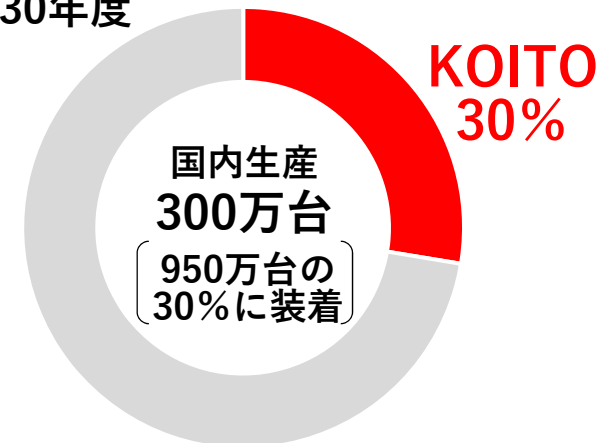
- ・ランプ技術(光学・構造)や
共通部材／部品を最大限活用し、
世界最小・最軽量・最安を実現
- ・国内を皮切りに
順次グローバル市場でもシェア獲得



ドライバーの視線移動を減らしナビ情報等を安全に確認

[国内HUD装着率と当社シェア]

2030年度



2025年度 市場投入、新規参入

⇒ **2030年度目標 国内シェア30%以上**

持続的な成長 [モビリティ新規事業] (5 / 5) **Koito**

<コミュニケーションサポート>

- ・ 交通事故低減や交通渋滞など社会課題の解決に貢献

サウンドジェネレーティングランプ



雨や霧など悪天候時に、交通状況を検知

全天候カメラ



緊急車両等の位置を検知し、スムーズな通行が出来るよう信号

路車間協調システム

コミュニケーションランプ

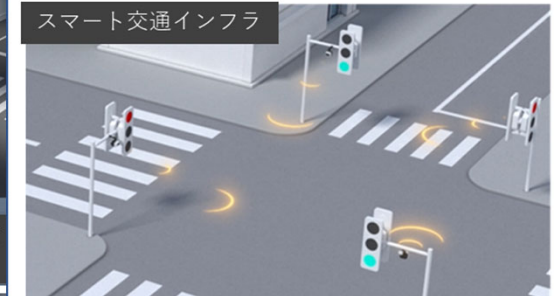


路面上へのライティングによって車両周囲へ早期に注意喚起

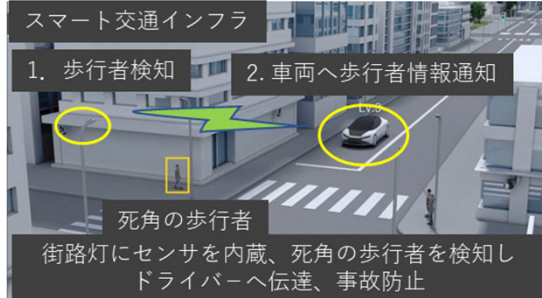


ドライバーに代わり、横断を促す

スマート交通インフラ



スマート交通インフラ



スマート交通インフラ

1. 歩行者検知

2. 車両へ歩行者情報通知

死角の歩行者

街路灯にセンサを内蔵、死角の歩行者を検知しドライバーへ伝達、事故防止

モビリティ新規事業テーマの発掘活動強化、早期事業化

KOITO VISION

安全を光に託して



KOITO VISION ～人と地球の未来を照らす～

【企業基盤の強化】
「ものづくり・人づくり」の強化・革新、BCP体制・コーポレートガバナンスの充実

【持続的な成長】
魅力ある製品のいち早い市場投入

[照明機器事業]
世界をリードする先進技術開発・
新規受注拡大

[モビリティ新規事業]
安全な次世代モビリティ社会に
貢献する新規事業創出

【地球・社会との共生】
社会に求められる企業

[地球環境]
製品ライフサイクルでの環境負荷低減

[人・企業風土]
価値観の尊重、挑戦し続ける
風土・制度づくり

地球・社会との共生 [地球環境](1 / 2)



- 工程を複合化した省エネ設備で「つくる」
- 製品を高い積載効率・最短ルートで「はこぶ」
- 省電力・軽量なランプ等 環境にやさしい製品を「つかう」

つくる



はこぶ



つかう

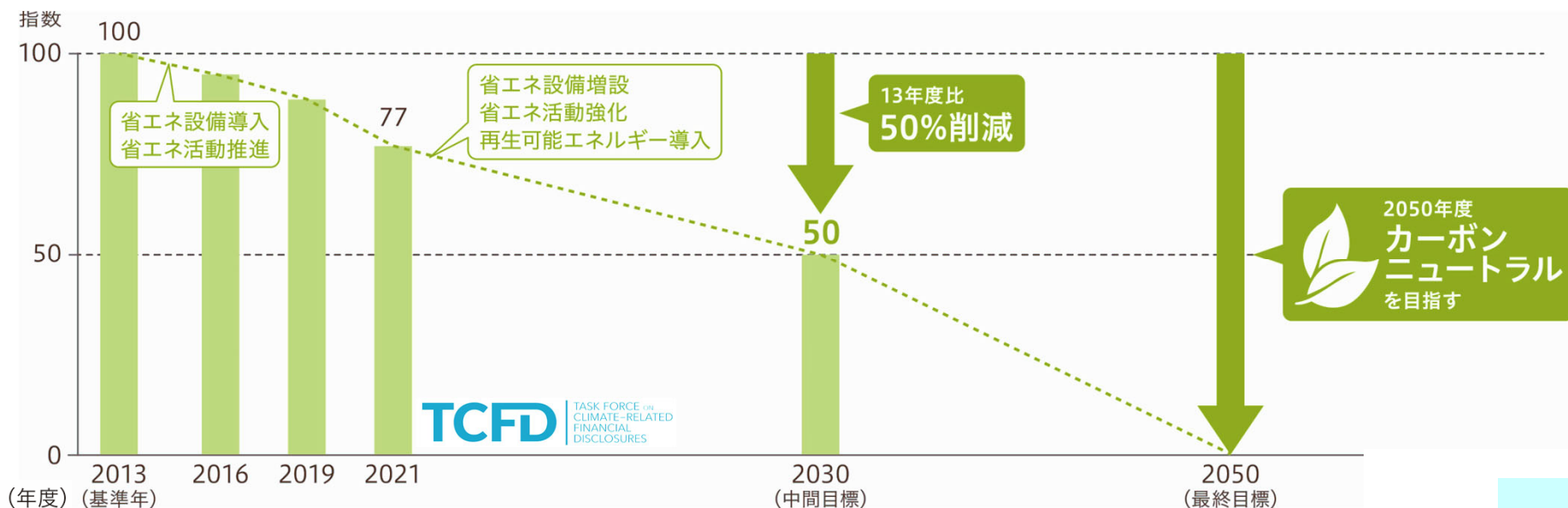


地球・社会との共生 [地球環境] (2 / 2)



- ・ 2030年度のCO₂排出量を2013年度比50%削減
- ・ 2050年度のカーボンニュートラル達成
- ・ **製品ライフサイクルでの環境負荷低減**や水資源の確保等に取り組み、地球環境にやさしい事業活動を推進

2021年11月 CO₂削減目標策定
 2021年12月 TCFD賛同表明
 2022年10月 CN委員会、サステナビリティ推進室設置



地球・社会との共生 [人・企業風土]



- ・ SDGsが掲げる「誰一人取り残さない」「すべての人が良く生きられる(well-being)」の実現に貢献
- ・ 働き方改革やダイバーシティを推進すべく、従業員が**生き生きと挑戦し続ける風土・制度づくり**をグローバルに展開

〔中核人材における多様性の確保に係る目標〕

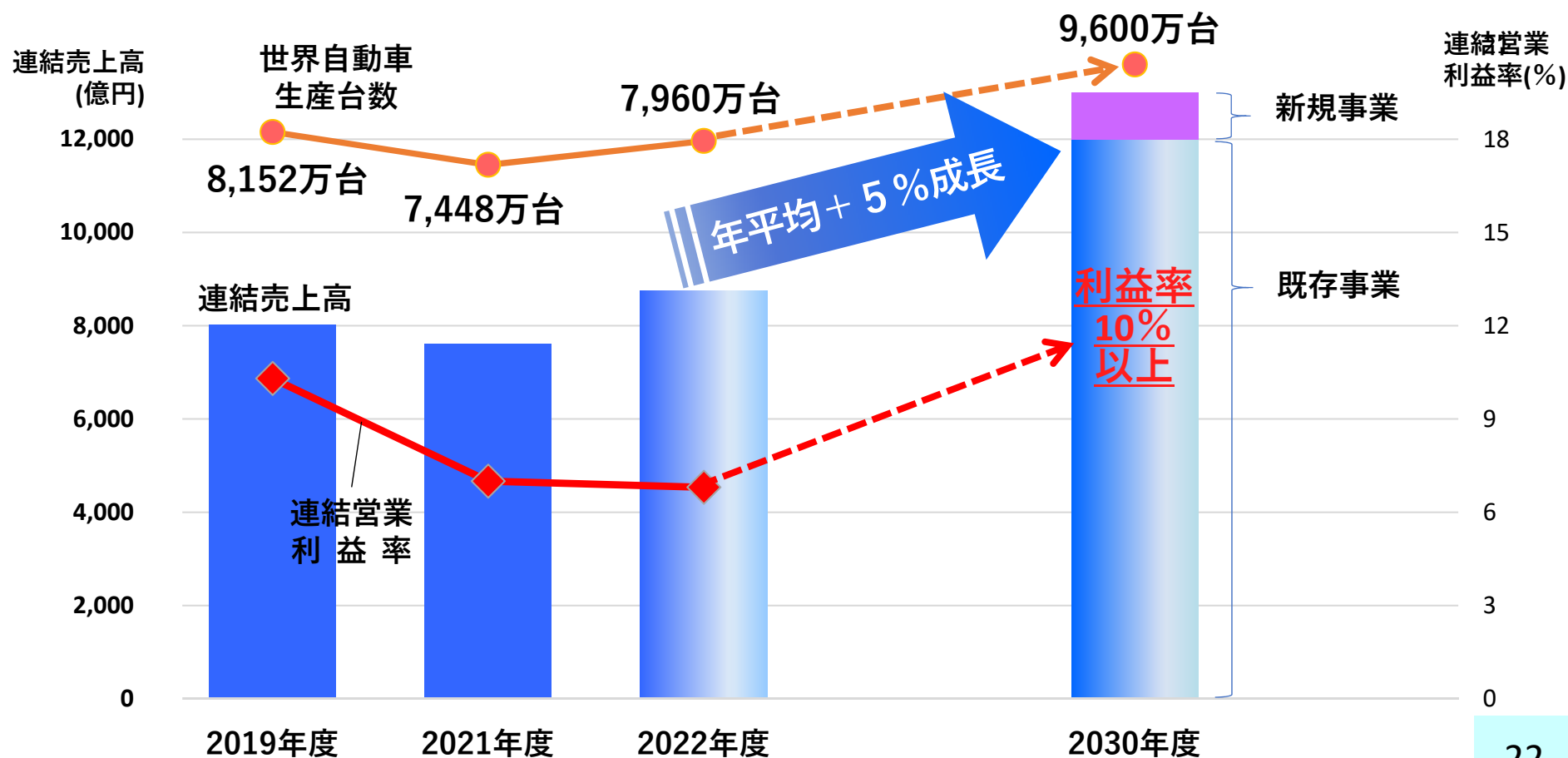
	2021年度	2030年度
女性管理職比率	1.4%	10.0%
外国人管理職比率	0.3%	2.0%
中途採用者管理職比率	7.5%	15.0%

2030年度 経営目標

安全を光に託して



- ・ 連結売上高 **年率平均 5 % の成長**、連結営業利益率 **10%以上**



Koito

KOITO VISION

人と地球の
未来を照らす



ディスクレイマー

本資料に記載されている小糸製作所、及び関係会社の計画や業績に関する予想、及び見通しの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断し仮定した見込みです。

また、経済動向、自動車産業界における激しい競争、市場動向、為替レート、税制や諸制度などに関わるリスクや不確実性も含んでいるため、実際の業績は当社の見込みとは異なる可能性のあることを、ご承知おき願います。